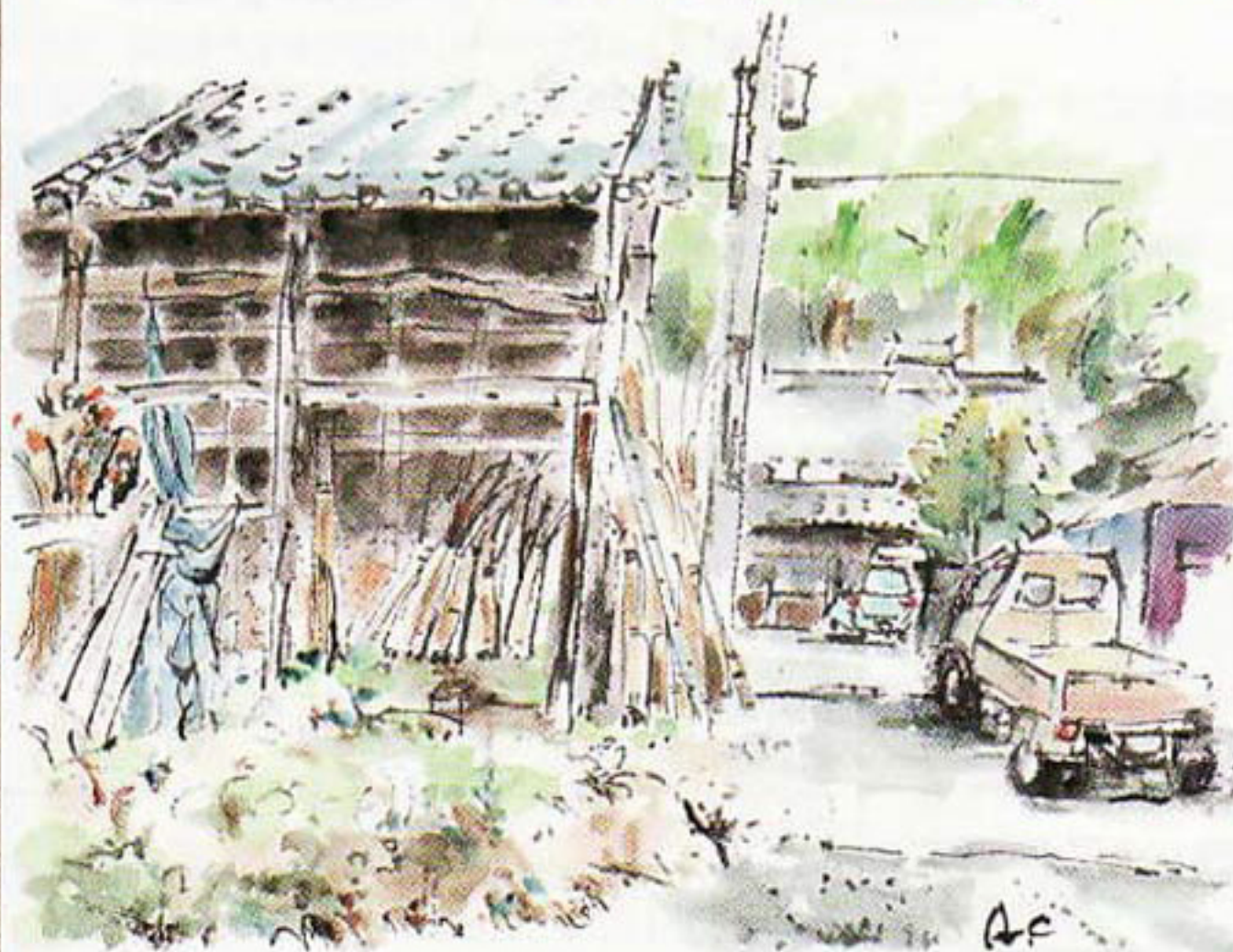


スケッチかんさい



滋賀県近江八幡市円山町

近江八幡のヨシすだれ

今年の夏は、東日本大震災により、節電モードに切り換えさせられた。公民館やお店、家の軒先に、涼を呼ぶために、糸瓜やゴーヤなどのつるものが植えられ、「すだれ」が窓を覆っているさまはいかにも日本的だ。まさに自然の恵みが生かされている。この恵みを創り出す人々にも頭が下がる。すだれに魅せられて、びわ湖周辺でヨシのすだれを編む農家を訪ねた。「今年はことのほか注文が多いが、手作業だから一年かかっても消化し切れないので断っているヨ」とご主人は冷やかな面持ち。限りある資源を大切にしなければと思いながら、小屋に架けられたヨシをスケッチしはじめた。帰り際、ご主人に「9月中旬に月見舟がでるのでまたいらっしやい」と誘われた。

熱田 親慈